

Seiko Nakata, Cembalo Recital Vol.16

Jean-Baptiste-Antoine Forqueray " Pièces de clavecin " 5 Suites

Pièces de viole, Composées par Mr. Forqueray 'Le Pere',
Mises en Pièces de Clavecin par Mr. Forqueray 'Le Fils'

ヴィオールの名手であったJ.B.A.フォルクレ"父"の5つの組曲を、J.B.A.フォルクレ"息子"がチェンバロ作品版として編曲して残した5つの組曲。これらの組曲は、当時のフランスでチェンバロの音域を5オクターヴまで広げて出るようになった豊かな低音を生かした作品群の一つです。フォルクレのチェンバロ作品を是非お楽しみください。



中田 聖子 チェンバロリサイタル Vol.16

「フォルクレのクラヴサン組曲」全曲演奏会

2020. 1/26 (sun)
start 15:00 (Open 14:30)
前売 3,500円 / 当日 4,000円

LA FLUTE ENCHANTEE, SALON

(神戸市東灘区向洋町中1-18リバーモールイースト204)

JR「住吉」または阪神電車「魚崎」より
六甲ライナー乗車「アイランドセンター」下車、徒歩5分

チケットご予約・お問い合わせ

KLAVI : Tel. 050-3575-1282 info@klavi.com



会場周辺の簡略図

中田聖子 Seiko Nakata : チェンバロ Cembalo
相愛大学音楽学部器楽学科卒業。ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)にて研修。国内外の演奏家からチェンバロと通奏低音を学ぶ。関西を拠点に各地で演奏活動を行っており、2003年より毎年関西において、又、東京、福岡、名古屋でもリサイタルを開催。これまでにJ.S.バッハの「6つのパルティータ」及び「フランス組曲」の全曲演奏会、「ゴルトベルク変奏曲」を含むオール・バッハ・プログラムなどで公演を行ってきた。その演奏は「安定した高い技巧」「躍動感ある演奏」と定評があり、新聞や音楽誌「音楽の友」の演奏評でも高い評価を受けている。2012年には奈良県主催の音楽祭で世界遺産の唐招提寺にて17世紀ドイツのチェンバロ音楽を辿るソロコンサートを開催。通奏低音奏者としても多くの演奏家と共演している。
CDに上野の森美術館、ひろしま美術館などで開催された「ルドウーテの『薔薇図譜』展のために収録リリースした「愛の神殿」がある。
2006-7年度エリザベト音楽大学同大学院非常勤講師を勤めたのち、地元関西にて後進の指導にもあたっている。日本音楽学会正会員。日本チェンバロ協会会員。
オフィシャルサイト <https://www.klavi.com>